

岐阜県代協ニユ

2022年12月
vol.333



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

えんどう よしかつ

会長 遠藤 昌克



あつという間に2022年の12月末となりました。12月号発行はクリスマスの時期と重なります。私はクリスマスといえばクリスマスケーキを思い浮かべます。以前はショッピングセンターの食品売り場やコンビニの店頭でクリスマスケーキを販売しているのをよく見かけましたが、クリスマスなど季節イベント商戦が過熱し、売れ残った商品が大量に廃棄されていることが社会問題になって以来、予約販売に変更して販売するお店や予約して購入する人が増えているようです。実物を見ることはできませんが、クリスマスケーキを選ぶ楽しさを損なわずに、SDGsの2個目のゴールである飢餓をゼロするための食品ロスに関する取り組みの一つですね。

また、世界各地でもクリスマスに特別なお菓子を楽しむ習慣があるようです。たとえばフランスでは、丸太の形をしたブッシュドノエルというケーキ、ドイツではシュトーレン、イタリアはパネトーネ、イギリスではクリスマスプディングやダンディーケーキなど、その国々で特別なお菓子が作られ、ふるまわれているのです。日本では苺と生クリームのケーキが王道とされているクリスマスケーキですが、最近ではこうした海外の伝統菓子をクリスマスに楽しむ人も増え、有名パティシエやスイーツブランドの作るシュトーレンなどは、毎年手に入りにくいほどの人気があるようです。今年のクリスマスに皆さんはどんなクリスマスケーキを食べたのでしょうか？

さて、代協活動ですが、コンサルティングコース受講募集が始まりました。岐阜県は15名の目標です。現在5名の受講申込となっておりますのでお声がけのほどよろしくお願ひします。「仲間づくり」もこのところ足踏み状態が続き増えていません。この後期には全国一斉に「仲間づくり推進キャンペーン」を行っております。代理店合併等が続いている状況下ですがなんとか増員したいと思ひます。

そんな中、東海ブロックの組織委員会が次世代会員研修会を開催計画しています。今後の代協活動を担っていただく若手の会員に参加してもらい、横のつながりを持っていただき、代協の活動に参加する壁を低くして「仲間づくり」に繋がればと思ひます。各県代協より2名の参加となりますが、人選は組織委員会中心に行いたいと思ひますのでご理解ご協力をお願いいたします。

また、1月17日の賀詞交歓会は三年ぶりの開催となります。コロナ感染の現状を鑑み理事会にて検討した結果、今回はお弁当形式の昼食賀詞交歓会とし、アルコールの提供はなしといたしました。

ゆっくりと会員同士交流を深めることができなかつと思ひますが、どうかご理解いただきますようお願い申し上げます。

2022年も残すところあと一週間です。暖秋から急激に冬が到来し、風花が舞い、寒さひとしおに感じられる年の瀬です。今年もいろいろなことがありましたが、皆々様の多大なご支援、ご協力をいただき、無事一年を過ごせましたこと大変感謝いたしております。いまだ終わりの見えないコロナ感染、感染者が増える中、まだまだ油断はできませんので引き続き感染対策を行い、迎えます年も職業団体として足腰の強い岐阜県代協を目指して、一層の輪をもった活動にご支援、ご協力をお願いいたし年末のご挨拶とさせていただきます。みなさま良いお年をお迎えください。

////////////////////////////////////

1 p・・・会長挨拶／目次	9 p・・・『街道シリーズ』（郡上街道3）松尾 一
2 p・・・スケジュール／事務局より	10 p・・・会員投稿
3 p・・・日本代協コンベンション報告	11 p・・・提携事業者広告掲載①
4 p・・・支部報告①	12 p・・・提携事業者広告掲載②
5 p・・・委員会報告①	13 p・・・提携事業者広告掲載③
6 p・・・中さんの保険諸国慢遊記（199） ①	14 p・・・提携事業者広告掲載④
7 p・・・ ～保険ジャーナリスト ②	15 p・・・委員会報告②／編集後記
8 p・・・ 中崎章夫 ③	

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
11	24	木	組織	委員会開催(14:00～)	ハイブリッド開催
12	2	金	県代協	理事会(13:30～)	Web 開催
	7	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	9	金	西濃	支部セミナー、懇親会(17:00～)	クインテッサホテル
	9	金	東濃	研修会・懇親会(15:30～)	クアリゾート湯舟沢
	13	火	中濃	例会(10:30～)	太田交流センター
	14	水	飛騨	例会(11:30～)	魚祭
	21	水	企画環境	委員会開催(11:00～)	Web 開催
	21	水	組織	委員会開催(13:00～)	ハイブリッド開催
1	11	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	12	木	東濃	幹事会(11:00～)、例会(11:30～)	みわ屋
	17	火	県代協	賀詞交歓会(11:00～)	グランヴェール岐山
	17	火	広報	委員会開催(14:00～)	事務局
	18	水	企画環境	委員会開催(11:00～)	Web 開催
	20	金	中濃	支部新年会	いずみ荘
	27	金	西濃	支部新年会(18:00～)	桂林
	27	金	飛騨	支部新年会	ひだホテルプラザ
2	8	水	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター予定

～事務局より～

● 岐阜県代協 2023年『賀詞交歓会』開催のご案内

岐阜県損害保険代理業協会主催の2023年『賀詞交歓会』を三年ぶりに開催の運びとなりました。今回は新型コロナウイルス感染の現況を鑑み、アルコール類の提供は控えさせていただきます

2023年 1月17日(火) 午前11:00より グランヴェール岐山にて開催することといたしました。感染対策に気をつけながら親睦をはかり、次年度に向けさらなる飛躍への機会にいたしたいと思っております。ご多用とは存じますが、ご参加いただきますようご案内を申し上げます。

● 岐阜県代協事務局 年末、年始の営業日について

年末 2022年12月28日(水) 午前まで

年始 2023年 1月 6日(金)より

ご迷惑をお掛けいたしますが、よろしくお願い申し上げます。

< 急用の方は 090-3568-0415 森 まで >



岐阜県代協事務局 TEL : 058-329-0050 FAX : 058-329-0040
Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp (担当: 小川百合子)

第11回コンベンションに参加して

3年ぶりのコンベンションに参加させていただきました。各都道府県から多数の参加者が会場一面を覆いつくし圧巻でした。全国の知り合いも多くいたため、お会いするのも楽しみで会場のあちらこちらでも歓喜の声が漏れていました。2日間に分けてセミナーを聞いたのですが、最近WEBのセミナーが多く久しぶりの対面となって感動しました。特に印象に残ったのが2日目の分科会に参加した古田土先生による講演でした。経営計画を立て社長と社員とその家族を幸せにするという不思議な題目のお話でした。



社長と社員が同じ目標に向かうために作る経営計画書は利益目標を先にださないと売り上げ目標が作れない、代理店は高収益事業、計画と実績を横軸と比較しないと目標達成しているかの実態が分からないなど、なるほどそういう事かと思わずうなずいてしまう講演でした。実際に生で聞く人の話はとてもリアルであり本当に行かせてもらえてよかったと心から言えるコンベンションでした。 (岐阜支部 井戸貴之)

日本代協コンベンションに参加させていただき有難うございます。

全国規模での集まりへの参加は初めてでしたが、他支部の方や有識者の方のお話はとても刺激的で大変勉強になりました。また、2日目の分科会でお話を伺った永井社長の代理店経営のお話は、同じ岐阜の代理店でもここまでやり方が違うのかと衝撃的でした。目先の利益よりもまずは地域に貢献していく姿勢は、私もぜひ見習いたいと思います。この経験を活かし高齢化やDX、ブランディングなど、代理店としてこれから生き残っていくために必要なことを社内でも共有し、しっかりと考えていきます。 (西濃支部 永井大祐)

11月18日より2日間にわたって第11回日本代協コンベンションに参加させていただきました。3年ぶりのリアルでの開催で盛大な催しでした。1日目の基調講演では石井遼介氏の「中小企業における心理的安全性のつくりかた」という演題で、経営や組織・チーム内での心理的安全性が生み出す「話しやすさ」「助け合い」「挑戦」「新奇歓迎」の大切さをわかり易い例えを交えながらのお話でした。「きっかけ言葉」「おかせ言葉」も大事な要素と勉強しました。受講後、石井先生の著書『心理的安全性のつくりかた』を弊社社長にプレゼントしようと真剣に思いました(笑) 皆さんも是非読んでいただければと思います。

2日目の分科会では「保険代理店に近づいてくる金融庁」というテーマの栗山泰史アドバイザーのゼミを受講しました。現在は代理店にとって歴史的変革であるデジタル革命の真っ最中であり、金融庁が代理店に求めているものは何なのか? 歴史を紐解きながら細かく勉強しました。中でも一番に思ったものはサイバーセキュリティ対策でした。いまだ加入していないサイバー保険に入る必要を痛感しました(恥)

今回は大変参考になるお話ばかりで、参加させていただいたことを深く感謝しております。ありがとうございました。 (東濃支部 田口 友喜)

3年ぶりのコンベンションですが、初めて参加させて頂き、あまりの規模の大きさに圧倒されました。損保ジャパン社長のあいさつから始まり、役員と代協各支部のディスカッション、表彰式と盛りだくさんの中あっという間に過ぎました。大変勉強になりました。ありがとうございました。

(飛騨支部 萱垣 宏光)

支部活動報告

【西濃支部 12月活動報告】

○西濃支部 12月例会開催報告

開催日時 : 2022年12月 7日(水) 11:30~ 開催場所 : 大垣「五右衛門」

参加者数 : 14名

報告者名 : 中河 美智彦

《議題》

① 連絡事項

- ・西濃支部セミナー開催・・・講師は渡部弁護士、参加予定者27名(会員17名、保険会社10名)
- ・(株)ファブリカコミュニケーションズ様より情報提供 ・支部新年会開催について

② 各委員会報告

- #### ③ その他・・・11/18~19 日本代協コンベンション参加報告・・・MSG保険サービス(株)永井氏
- ・県代協賀詞交歓会・・・2023年1月17日 11:00~グランヴェール岐山にて

※次回例会 2023年 1月11日(水) 11:30~ 大垣「五右衛門」にて

○西濃支部セミナー・懇親会開催報告

開催日時 : 2022年12月9日(金) 17:00~セミナー、18:30~懇親会

開催場所 : クインテッサホテル『ルナ』 参加者数 : セミナー、懇親会29名

報告者名 : 中河 美智彦

《内容》

講師に渡部法律事務所 弁護士 渡部 智也 氏をお迎えし、クインテッサホテル様のご協力をいただき、コロナ感染予防対策を厳重に行い開催いたしました。セミナーは穏やかな雰囲気で行われました。お集まりいただいた皆様にはご好評いただき、盛況の内に終える事が出来ました。ご参加、ご尽力ご協力いただきました皆様本当にありがとうございました。

【中濃支部 12月活動報告】

○中濃支部 12月例会開催中止・・・12/13(火) 開催予定の例会は都合により中止いたしました。

※次回は 2023年 1月20日(金) いずみ荘にて 支部新年会を開催

【東濃支部 12月活動報告】

○東濃支部例会・研修会・懇親会開催報告

開催日時 : 2022年12月9日(金) 15:30~

開催場所 : クアリゾート湯舟沢

参加者数 : 11名(研修会)、懇親会(9名)

報告者名 : 田口 友喜

《内容》

- ・研修会・・・企画環境委員会 中山副委員長による『社労士診断認定制度』の申請方法について
- ・例会・・・各委員会報告、1/17 賀詞交歓会参加呼びかけ、例会の会員参加資格について、情報交換
- ・懇親会・・・ホテル花更紗にて

※次回例会 2023年 1月12日(木) 幹事会 11:00~ 例会 11:30~ みわ屋

【飛騨支部 12月活動報告】

○飛騨支部 12月例会報告

開催日時 : 2022年12月14日(水) 11:30~

開催場所 : 魚祭

参加者数 : 8名

報告者名 : 熊木 千夏

《内容》

- ・日本代協コンベンションに参加報告(萱垣支部長)
- ・2023年1月27日(金) 新年会 ひだホテルプラザ予定確認
- ・岐阜県代協=賀詞交歓会への参加のお願い
- ・各委員会報告

※次回例会 2023年 1月27日(金) ひだホテルプラザ



【CSR委員会報告】 防災だより 4 マイ・タイムライン

ハザードマップについてお伝えしましたが、今回はマイ・タイムライン。突然起きる地震もあれば、台風のように事前に予測を立てられる災害もあります。マイ・タイムラインは、台風の接近によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列に整理してまとめるものです。市町村公開の「洪水ハザードマップ」で、洪水が起こった時に自宅が浸水するかを確認します。洪水ハザードマップで、避難場所の確認をしておきます。

「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでの備えがマイ・タイムラインです。

マイ・タイムラインの例

事前に作成して、家族で話し合っておくことが大切

時間	確認事項	行動の目安
3日前	気象予報で情報を集めます。 (テレビ・インターネット)	→台風の進路・大きさや強さを確認 →避難時に持ち出すものを準備する →家の周りで風に飛ばされるようなものを確認
1日前	雨や風が強くなる	雨や川の様子に注意 インターネット等 家族と連絡を取り合う ハザードマップで避難所を再度確認
半日前	川の水位が上昇 上流の雨の状態	川の水位・上流の雨量を確認 携帯電話の充電 避難しやすい服装に着替える
5時間前	川の情報を集める	高齢者の避難の準備
3時間前	避難情報を確認	安全なところへ移動を始める
0時間	川の水が氾濫	避難場所

避難時に持ち出すものは、防災袋などでまとめておきましょう。

避難指示のタイミングは市町村で異なります。市町村のタイムラインを確認してください。

マイ・タイムラインは、国土交通省・気象庁など情報がありますので、事前にご確認を。

マイ・タイムラインを作成して、逃げ遅れゼロで命を守りましょう。

★献血ご協力のお願い

年度末にあたり CSR 委員会事業のひとつであります献血へのご協力をお願い申し上げます。例年2月までの寒い時期は、輸血用の血液が不足します。輸血を必要とする患者さんの数は冬場でも減ることはありません。助け合い、思いやりの心は献血で広がります。会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

代協ニュースを郵送の会員様には岐阜県赤十字血液センター献血のお願いチラシを同封させていただきます。裏面の献血協力申込用紙にご記入の上、献血会場受付スタッフにお渡してください。

チラシがない場合は、岐阜県損害保険代理業協会 **団体コード 28-02303** を受付スタッフにお伝えください。

★義援金募金の御礼

2022年12月15日に岐阜新聞 岐阜放送社会事業団への歳末助け合い義援金として、5月の県総会、4月の支部総会、9月の公開セミナーなどにて募金箱に寄せられた40,000円を届けました。

ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます、ご報告いたします。

(報告者：CSR委員長 礒谷 宏)



12月16日(金)岐阜新聞朝刊

メタバース進出活発化と分散型代理店モデルへの発想の転換 — 収益悪化引き金にDX軸に急激に進む保険事業の変革

◇74回目誕生日を健康で迎える

12月6日で74回目の誕生日だ。本人としては「へえー」である。よくもここまで来たなというよりも、もう来てしまったのか、あまりのあっけなさに想像していたのとは違うなあ、というのが正直な感想だ。世間的には老境、そろそろ悟りの境地に立たねばならない年回りだが、悟れないのはまだまだ活動的でいたい証拠なのか！ならばいっそのこと「70代のイメージ」をアップデート、転換しようとの野望もある。来年は後期高齢者の仲間入り、世間的には「ご苦労様」という年恰好だが、私的には「まだまだ駆け出しでござい！」といったところか。幸いこの年まで骨折などのケガはあったが、薬は飲んでも一度の入院も経験なくやってこれたことに感謝したい。

◇12月は好物の食材に恵まれ幸せ

これも旺盛な食欲のおかげかもしれない、60頃から山登りとジムでのエクササイズで体磨きは欠かさず、また好奇心の赴くままにいろんなことにチャレンジしているスタイルは今も変わらない。12月は寒さが増して本格的な冬の到来ではあるが、それにもましてこの時期ならではの食材に恵まれ、食いしん坊の私にとっては楽しみかつ幸せな日々である。

例年、このころ、かみさんからプレゼントで送られてくる礼文島の蝦夷パフンウニで作られた純粒ウニ（板ウニと）と甘ウニ一夜漬け、それに塩筋子が食べられるからだ。子供たちからも、千駄木腰塚のコンビーフや北海道八雲の毛ガニなどもいただける。熱燗を注いでのカニ味噌甲羅酒がたまらなく旨いのだ。また毎年この時期に送られてくる広島江田島テツマル海産のプリプリの生カキを使ったカキフライもこの時期に味わえる。京都大藤の千枚漬けもこの頃に届く。ネギも旨味を増しすぎ焼き、博多風水炊き、モツ鍋、キムチ鍋、おでん鍋などの鍋料理も一段と旨くなる。肉好きの私に取り、長年最良にしていた地元新松戸の肉屋の旭屋が8月いっぱいまで店を閉め一時はショックだったが、その後、流山おおたかの森の精肉大山で毎月29日（肉の日）に2割引きで和牛を提供してくれ、この肉質が良かったのでここから安定して確保できるので助かっている。ウエイトコントロールの難しさはあるものの、山形の銀山温泉の酒屋（八木橋商店）から年6回1升瓶6本ずつ取り寄せる地元銘柄の様々な大好きなお酒も一段とうまくなる季節でもある。筑波ハムのロースハムも取り寄せる。またクリスマスを前にチョコレート店の銀座ピエール・マルコリーニのシュトーレンを毎日一切れずつ食べるのもこの時期ならではの楽しみだ。

◇収益悪化が引き金の事業再構築とDX戦略

保険会社の収益環境が大きな転換期に来ている。生損保とも収益環境の悪化が著しくなっており、従来型ビジネスモデルの抜本的見直し、デジタルトランスフォーメーション（DX・事業変容）への取り組みが急ピッチで進められている。背景にあるのが、少子高齢化による人口減で国内市場が縮小するとともに、気候変動により国内外で災害が多発し、これにコロナ禍に伴う支払増などの影響も加味され、採算悪化が続く可能性が高まるなど収益環境が大幅に悪化してきているからだ。これに対応して、生損保とも、既存事業の抜本的な見直しを図るとともに、収益基盤を改革し、事業費、中でも人件費を圧縮し、DXを推進し効率化を図り生産性を高めることにある。

◇人員の大幅削減の意味するところ

先頃、MS&ADグループでは、収益改善ドライバとして海外ビジネス、火災保険収益改善とともに、事業費等で2025年度末までに460億円、内訳では人件費200億円、グループ全体で6,300人（全体の16%削減）、物件費160億円（組織統合、DX化、自動化等）、その他100億円を発表し、とりわけ人材削減規模が業界内で驚きをもたらしたが、すでに事業費率の圧縮に先行してきた東京海上やSOMPOグループに対して、グループ内2中核損保体制という機能別再編路線をとったため、経費の重複問題を抱えてきた。戦略的に差異を残す領域（例えばテレマティクス自動車保険や特定マーケットチャンネル）以外は1プラットフォーム戦略に切り替え共通化・統一化を推進して経費圧縮を図っていくという。

◇データサービス産業化とDX対応代理店モデルづくり

保険会社はデータサービス産業化を成長戦略に軸として打ち出しつつある。特に代理店制をとる大手損保グループはデータサービス産業化に向けたビジネスモデル構築に重点を置き、従来の営業や損害サービスをはじめ部門間の人材配置の抜本的な見直し、リスクリングなどでDXに向けた人材再教育を開始している。最近の保険会社の営業戦略は、デジタルシフトを明確

にし、店舗・組織を統廃合し、現場の布陣の見直し・効率化に大きく動いている。営業拠点網のリストラクチャリング（再構築）がそれで、現場密着サポートを改め、現場代理店の組織化、統合等により自律度の高い代理店モデルを基本とすることで、代理店支援体制の効率化、人材のIT分野へのシフトが進められつつある。その間隙を、直資代理店施策と新たな核となる資本投入・専属販社型のDX対応型代理店モデル創りで埋めようとしている。デジタルシフトの際の代理店支援態勢整備とみるとわかりやすい。

◇DX対応とサービス品質がカギ

こうした保険会社の代理店チャネル政策の転換に対して、保険代理店も、サービス品質重視のスタンスでDX対応に臨む必要がある。そのための体制整備は待ったなしだ。デジタルを活用した組織運営の在り方やサイバーセキュリティ対策、デジタルデバイス（デジタル機器）の使いこなすリテラシー（操作能力）の醸成、デジタルに強い人材の養成など顧客体験価値向上を真剣に考えた対応が今後問われてくることは間違いない。いろいろな商品やサービス、相談等についてスマホなどで簡便に利用できるという、デジタルベースでの顧客体験価値が着実に広まってきているからで、これを直視した積極的対応が求められているからだ。

◇デジタルマインドが問われる

まずは、顧客との接点の在り方も、代理店業務の足元から総点検しておくことが必要で、何事も、アナログ、すなわち勘や経験で済まし、数値化されたデジタル志向やマインドがないところでは始まらないからだ。

独立志向の強い投資意欲ある代理店は、DX時代の新たなビジネスモデル構築へ向け、ITを活用し、独自に変化に対応した体制を構築することに余念がないが、その一方で、時代対応が図れず、自主対応が難しい代理店がかなり存在することだ。デジタル技術の活用には、まずその前提条件の確保、態勢の構築・整備が必要だからだ。現状維持もままならず苦戦する専業代理店、ITリテラシー（デジタル機器の操作能力）など覚束ない代理店は、今後、既存顧客基盤をどう維持・発展させていくか、が問われてきているからだ。

◇メタバース（仮想空間）への進出が活発化

こうした急速なデジタル化を促す背後にある一大潮流が、ブロックチェーンを共通基盤とし、Web3、メタバース、NFT（非代替型トークン）、DAO（分散自立組織）、スマートコントラクト、暗号資産などニューテクノロジーを活用したインターネット上での新たな動きの活発化だ。

なかでもメタバース（仮想空間）への進出の試みが活発化している。メタバース（メタ＝超越、とユニバース＝世界、宇宙の造語）とはコンピュータネットワーク内に構築された、VR（仮想現実）／AR（拡張現実）技術およびブロックチェーン技術基盤で構築された三次元の仮想空間やそのサービスを指す。仮想現実＝VR ゴーグルなどを使い、「アバター」（自分の分身）を介し仮想空間内を自由に歩き回り、他のアバターと会話し、サービスを受けたり、グッズを「購入」したり五感を使って（現在は視聴覚の再現が主だが、いずれ触覚や嗅覚も可能とされる）リアルと変わらない体験が可能となると見込まれる。

◇新たな体験価値の創造による事業領域拡大

これらメタバース（仮想空間）というコミュニケーション空間で、新たな体験価値の提供による新たなライフスタイルの提供や、新たな顧客接点の創造を通じた事業領域・市場の拡大に保険業界が注目し、多様な展開、プロジェクトや協業、実証実験が開始されてきている。例えば、顧客に観光や災害の疑似体験を促しながら保険需要を喚起でき、メタバース出店などによる新たな販路開拓も展望できるからだ。

◇メタバースプロジェクト

三井住友海上は、本年5月に「メタバースプロジェクト」をスタート、新たなビジネスをデザインする業界初のメタバース上の拠点「GDH（グローバル・デジタル・ハブ）メタ」の開設し社内外の多様なプレイヤーとの交流やメタバースを活用した保険ビジネス、新規事業の創出につなげるとともに、世界最大のVRイベントである「バーチャルマーケット2022 Summer」への出店をしたほか、「バーチャルマーケット2022 Winter」に自社ブースを出展。メタバースと接点が少ないライトユーザーのリスクやニーズを幅広く収集し、急速な市場拡大が見込まれるメタバース上の活動を支援する保険の提供を目指す。メタバース上で損害保険の仕組みを楽しく学びながら、火星への宇宙旅行を疑似体験できる空間としている。

◇ANA NEOのメタバースで実証実験

本年5月、損保ジャパン社はANAホールディングス傘下のANA NEO（東京・中央）がANAマイレージ会員約3,400万人、国際線・国内線搭乗者5,422万人を会員と見据えた最大規模のメタバース「SKY WHALE（仮）」を開発しており、今回、このプロジェクトに損保ジャパンが参画し、保険・リスクマネジメントを中心とした様々なケースに関する検

証が実施される。主な検証項目としては、メタバースにおける「保険商品開発に関する市場性・事業性」「各種取引等に関するリスク実態」「保険や関連事業の適合性」「各種データ分析、有用性」「保険、リスクマネジメント分野以外での事業連携、ビジネス共創」の検証などが行われる。

損保ジャパンとANA NEOは今後、今回の実証実験の結果を踏まえて、メタバースにおける新たな体験価値の提供を通じた新たなライフスタイルの提供に取り組むとしている。

◇アバター制作やメタバース支店開設

あいおいニッセイ同和損保は、本年7月、「Web3（メタバース、デジタルツイン、NFT等）」における経済活動で発生する新たなリスクに特化した保険商品・サービスの開発等を目的に、アバター制作やメタバースの開発を行う事業活動でメタバース（仮想空間）を本格的に活用する。第1弾として新納啓介社長のアバター（写真）を制作し、社内イベントや代理店向け説明会でアバターで登壇・交流する。「メタバース支店」を開設し、障がいがある社員が自宅にいながら同支店内で保険を販売できることも目指す。メタバースの知見を積み上げ、仮想空間上のリスクに備える新種保険の開発につなげる。また仮想オフィスを開設し、社員がアバター出勤したり、新納社長とアバターで交流したりする。

◇オンラインゲームで若年層顧客向けメタバース開発

あいおいニッセイ同和は、全世界で4億人を超える登録ユーザーを保有する人気オンラインゲーム「フォートナイト」で、新たな経済圏の創出に先立ち、保険商品・サービス・顧客接点の構築に向けた仮想空間（メタバース）の開発およびクリエイター支援活動を2022年12月から開始した。

取り組みとしては、フォートナイト上で様々なゲームコンテンツを提供する、その第一弾として、フォートナイトのプラットフォームを活かして若い世代の方々に楽しく遊んでもらえるメタバース空間（ゲーム）を提供開始する。その後もサイバーセキュリティや防災等の社会課題をテーマとしたコンテンツを順次提供予定だ。

メタバースを作成するクリエイター支援活動としてクリエイターとのスポンサード契約等の支援を推進していくほか、クリエイターが安心して活動してもらうために、疾病による収入減少等、様々なリスクを補償する保険商品の検討を進めており、安全・安心なメタバースの発展とクリエイターの方々の活躍に貢献していく。

◇生保大手もメタバース上での顧客接点づくりの実証実験

また、生保でもメタバースに着目し、仮想空間上で顧客との接点づくりの実証実験が活発化している。例えば一例をあげると日本生命は本年春に事業所を回る職域分野でアバターの保険販売員が登場するタブレット端末を客先に配置し、顧客との会話をする実証実験を実施したほか、明治安田生命は本年7月、メタバース上のサッカースタジアムを設け、契約者がアバターをつかってゲームをしたり、Jリーグ観戦のイベントを企画し健康増進を促す健活プロジェクトを開催するなど、各社での取り組みが今後多様に展開されることが見込まれる。

◇ニューテクノロジーが求める分散型組織

このように保険業界では生損保とも大手社を中心に、ブロックチェーンを共通基盤とするWeb3やメタバース、DAO（分散自律組織）、NFT（非代替トークン＝電子証券）、スマートコントラクト、暗号資産などのニューテクノロジーの検討に余念がないが、これらは、今後の保険ビジネス、代理店ビジネスにも大きな影響をもたらしてこよう。保険代理店もDX対応型モデルが求められるが、それはサイズの大型化する代理店モデルが求められるとは限らない。

非中央集権化、グループ化、コミュニティ参加型がこれからの大きな潮流とすると、それに見合った組織の在り方、DXチャレンジが必要になってくるのではないか。そのことを踏まえた新たな発想、構想力が問われてくるのではないか。

◇空虚な規模信仰からの脱却を！

その意味で、保険会社への依存性を脱却し、独立志向の強いコンパクトな専門代理店にはデジタル化・ネットワーク化というフォローの風が吹いている。「大きくなければ生き残れない」といった空虚な規模信仰から決別し、コンパクトでも、同じ志のサービス品質重視の代理店との緩やか且つ多様なネットワーク構築による情報共有とサービス品質向上や新たなビジネスモデル、顧客価値創造に向けたアイデア交換が重要になってきている。

◇代理店モデルをアップデートする

代理店のDX戦略では、代理店の組織運営、スタッフ全員のマインドをデジタルやデータ化を基準にしたものに切り替える必要がある。働き方も多様性を活かした方式が求められる。顧客・社会を起点に、目指す理念の価値観を共有するとともに、スタッフ個々の個性を活かし、チームワーク（情報の共有化や相互研鑽）により、代理店の業務運営、組織運営の隅々にまで新たな社風を浸透させていくことが肝心だ。

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）

『街道シリーズ』（郡上街道その3）

松尾 一

北一色から岩田坂へ

郡上街道は金園町4交差点から金園町の通りを東進し、国道156号の高架を潜り、北一色7東交差点へと向かいます。かつて路面電車の名鉄美濃町線が通っていた道路です。江戸時代は、国道156号の高架あたりまでは、加納藩領でした。

北一色7東交差点に「左 セキ上有知」「右 信州善光寺道」「右 うぬま犬山」など刻まれている「北一色の道標」があります。明治35年に建立されたものです。明治22年に国鉄東海道本線が全線開通していますが、この頃になっても、まだ、徒歩や馬などによる交通が主だったことが分かります。

郡上街道は、この道標を左に進み北一色から野一色へと進みます。旧国道156号、現在の県道92号です。このあたり、江戸時代は加納藩領、幕府領のち磐城平藩領となっていました。野一色の北の山麓に天衣禅寺がありますが、ここは珍しい尼僧の修行場となっている寺です。

この地区の一色という地名は、垂仁天皇の皇子で、岐阜市の伊奈波神社の主祭神である印色入日命から名付けられたと言われています。このあたりには景行天皇の妃、五十琴姫命が祀られているという国史跡の琴塚古墳を始めいくつかの古墳があり、古くから開けていたことが分かります。

郡上街道は、まもなく琴塚西1交差点に着きます。この交差点の北の山麓に、養老元年、創建という野一色白山神社があります。岐阜県、福井県、石川県にまたがる標高2702メートルの霊峰、白山を開いた泰澄ゆかりの神社です。白山神社は、全国各地で1900社あまりもあり、

いかに白山信仰の人々の多かったことが分かります。

元禄元年、ここ野一色や水海道あたりを、加納宿老の三宅左兵衛が開発し、のち左兵衛新田村が誕生しました。当初は水田として開発しましたが、失敗し畑として開発したという話も伝わります。現在、左兵衛新田という地名は消滅していますが、その名は「佐兵衛新田」というバス停に残っています。

郡上街道は、このあたりから山沿いに北に進み、天池2交差点に着きます。すぐ東側に東海学院大学が見えます。「天池」とは、この交差点の西の山麓にあった灌漑用に作られた池の名前から由来しています。かつては池のほとりに茶屋があって、郡



(野一色白山神社)

上街道を行き来する旅人で賑わったといえます。天池は役目を終えた後、現在では宅地となっています。しかし、地名として残ったのです。

さて、郡上街道は、江戸時代、加納藩領、幕府領のち磐城平藩領となっていた日野に入り、ゆるやかに東に曲がり、岩田坂を登っていきます。結構、急坂です。坂の両側の山麓は住宅が雛壇状に建ち並んでいますが、かつては鬱蒼とした山林で、狐に騙された人がいたという話を聞いたことがあります。

(まつお・いち) ライフワークは民俗、地域史(近世交通史)

著書は『岐阜地理・地名・地図の謎』(監修・実業之日本社)、『みのひだ雑学』(岐阜新聞社)など多数

会員投稿記事

『 年末年始の体調管理 』

寒さがひとしお身にしみるところとなりました。早いものでもう12月、今年も暮れようとしています。皆さまにとってはどのような一年でしたでしょうか。冬至やクリスマス、忘年会最後に大みそかと季節の行事を控え、気忙しく感じますが、どうしてもこの時期は暴飲暴食になりがちなので気を付けたいものですね！

この時期は寒さのせいで血行が悪くなり、腎気の弱りにより頭皮の状態も悪くなるとか。この寒い時期をいかに養生するかが大切で冷えは禁物。腰に手を当て、くるくる回して腰回りの血行を良くし『抜け毛』予防をしています。そして何より気を付けているのは水分補給。冬は空気の乾燥により肺も皮膚も乾燥気味。気温のせいでのどの渴きを感じにくいので血液ドロドロ、お肌カサカサ状態にならないように気を付けています。生姜や柚子のお茶は体温を温かく保ち、リラックスできますよ。



年末残りわずかになりご多忙の折とはなりますが、お体に気をつけて新年をお迎えください。

(東濃支部 小栗 誠)

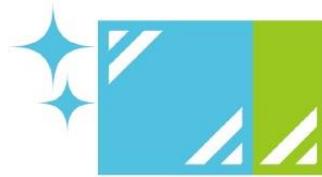




無料相談窓口実施中!

いつでもお気軽にお問合せください。

☎ 0120-310-819



窓の専門店

TABATA
タバタサッシ

窓を変えて
暮らしを変える。

〒503-0854 大垣市築捨町5-121-1
Mail: tabata@t3ha.com
HP: <https://www.igokochi.biz/>

被害に遭われた方に寄り添った
対応を心掛けます!

ガラス 雨戸 シャッター
玄関ドア 鍵 勝手口

カーポート フェンス
門扉 テラス などなど



損害保険に係わる修繕工事を全て対応致します

- 民間 初動対応 → 被害者打合せ → 見積提示 → 施工 → 完了報告
- 公共物 初動対応 → 役所打合せ → 見積提示 → 施工 → 完了届返却後完了報告
場合により各書類提出



上記、一連を同じ担当者で施工対応致します!

お客様あつての 損害保険と理解しております!!

保険の価値が最も求められるのが事故が起きた時!
 代理店様からの要請により、迅速な対応・仮復旧・清掃・
 早期の現状復旧を目指し、事故に遭われたお客様、
 契約者様共にご納得・ご満足頂ける対応を行うことが
 ご依頼を頂きました代理店様への恩返しになると丁寧に対応致します。
 保険修繕業務において10年以上の経験・実務を培ってきております。
 事故発生時には是非ご用命下さい

24時間365日対応

Houei sougyou
 総合建設業 **芳永総業**
岐阜県知事許可 第103860号

岐阜県羽島市堀津町横手3丁目37-2
 TEL:058-398-2282
 渡邊:090-5869-9590

創業76年1000棟以上の実績
大切なあなたのお住まいを守ります



七宗の健康住宅

長尾建設株式会社・カネジュー設計事務所



〒509-0511

岐阜県加茂郡七宗町神淵1793-1

☎ 0574-46-1321

地元寄り添う外構店です

株式会社 Hamaken エクステリア

代表取締役 浜田 智

所在地 岐阜県多治見市旭ヶ丘5丁目2-8

URL <https://www.hamaken8008.co.jp>

所有資格 建設業許可(般-2)第500929号

FAX 0572-26-9633

お問合せはLINEに頂きますと
スムーズに対応させていただきます。



公式LINE
アカウント

当社の強み

業歴
約25年以上

お客様のご要望を
ヒアリングし、
職人目線で考えた
+αのご提案

年間施工数
100件以上

多くのお客様に
満足していただくため、品質維持、
柔軟な対応力と安心の技術を
活かしていきます

安心の
自社施工

お問合せから現地調査、
打ち合わせ、施工、
アフターフォローまで
を一貫して対応

施工大切にしていること

丁寧にヒアリングし、お客様の想いを知り、
予算に合わせた満足のご提案を。

5年後、10年後も美しい状態を維持できる、
一歩先を考えた利便性の高い空間を。

美観性・機能性のどちらにも兼ね揃えた
外観工事を大切にしています。

自社施工店

一貫して全ての工程を担当



施工費用
のみ

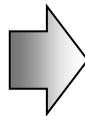
< 今月の復旧事例 >



< 場所 > 愛知 地域



施工前



施工後

ゆるいカーブのため標識と、ガードレールに、ぶつかってしまいました。材料の入荷が遅れましたが、歩道との境のため、急ぎました。

岐阜県損害保険代理業協会 提携会社

ホームステップ (株)イケダ

電話番号変更になりました。

☎ 058-213-3730 (24時間即日対応)

情報ツールとして【クルマの下取り・買取りサービス】をご活用ください！

★★★ ディーラーの査定とは違い、実際の中古車取引相場で査定します。

車によっては、年式・キロリに関係なく需要があり、大きく金額に差が出ます！ ★★★

【お客様のこんなときにご利用ください！】

- 車の乗替を検討 : 下取り額が納得できない。下取り額は妥当なの？
⇒ 「ディーラー下取りと比較してみてください！」
- 売却だけ検討 : どこに売れば？ 高くて信頼できる会社に売りたい！
⇒ 「賛助会員のJCMにお任せ下さい！」
- ディーラーでは値が付かない・・・ : 引取費用が掛かると言われた。
⇒ 「古い車や事故車でもまずはご相談ください！」



【岐阜県損害保険代理業協会 賛助会員のJCMなら安心満足！下取りよりもお得】

- ・ 宣伝・店舗等運営コストを抑えて買取り価格に還元、**高価買取り**を致します。
- ・ **無料出張査定**で手間や費用発生の心配がありません。ご指定場所まで訪問します。
- ・ **中古自動車認定査定士** (当社社員) が査定にお伺いし、対応いたします。
- ・ 売却を急かしたりせずお客様のご都合・代替のタイミングに合わせて対応します。
- ・ 車両代金は**現金決済も可能**、**名義変更手続きも無料で確実**に行います。

■■ 株式会社JCM名古屋支店 ★担当 村瀬・山本 まで ■■

TEL: 052-561-8899 / FAX: 052-561-8893 HP: <http://www.jcmnet.co.jp/daikyo/>

～レンタカーのご利用なら～

ORION RENTA CAR



100台以上の保有台数で国産車から輸入車、4WD車、トラック、福祉車両までニーズ合わせたレンタカーをご準備致します。



レンタカー配達
お引取りサービス

あらかじめ打ち合わせした車輛返却の日時に、お客様ご指定の場所迄レンタカーをお引き取りに伺います。

車種ご提案代行
サービスについて

スタッフがご担当者様に代わり代車をご利用になるお客様と直接お車の選定についてお話しすることも可能です。



修理車両
レッカーサービス

お客様の車を迅速に、ご指定の場所へレッカー移動致します。



全車ナビ・ETC完備

快適にドライブ頂くために全車両にナビとETCを装備しております。



S.O.Dカークリーニング施工で
コロナウイルスにも安心の対応

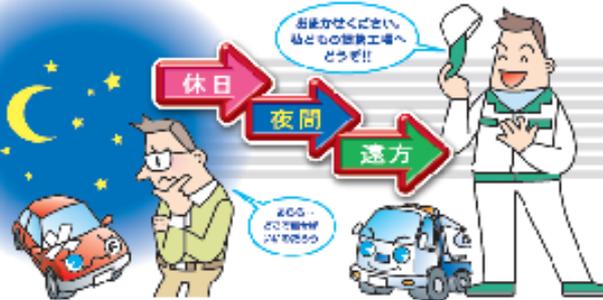
返却時に全車両の消臭・抗菌・防カビに丁寧な消毒作業を行っております。

当社は4月より、高山支店をオープンし、岐阜県全域の対応が可能となりました！ 降雪地区への4WD車対応、特殊車両、福祉車両までお気軽にお問い合わせください！！

オリオンレンタカー 株式会社 AVANTI
TEL0120-502-933 FAX0586-58-7890
本店 岐阜県各務原市川島渡町 281-3
名古屋店 愛知県名古屋市中区西2丁目 18-10-1
多治見店 岐阜県多治見市本町 5丁目 6-1
高山店 岐阜県高山市千島町 1033-14

ご依頼はフリーダイヤル 0120-502-933 迄

DRPネットワーク株式会社が ご提供する「安心サービス」



5つの特典

- 1 引取・納車の作業が無料
- 2 代車が無料
- 3 修理終了後ワンオーナー保証書を発行
- 4 保険を扱わない修理に工費10%割引
- 5 材料費などで車検も実施

DRPネットワーク株式会社

〒125-0053 東京都葛飾区鏡台 3-18-1
TEL:03-3673-5552 <http://www.5552.co.jp/>

事故車の対応・修理は トップネットワークのDRPネットワーク 加盟修理工場におまかせください。

お近くの加盟工場までお問い合わせください。

- TEL / 携帯電話直通
- A (有)オートライフ 058-371-8288
〒504-0815 各務原市藤原東町2-62 柳川 貞男 090-3159-6615
 - B ケイズモータース 058-276-8533
〒500-8263 岐阜市鶴島新築3-250 河村 謙太郎 080-4215-4477
 - C (株)大原自動車工業 058-271-5704
〒500-8288 岐阜市中町2-107 大原 泰司 090-413-6630
 - D (株)タカパン 0577-32-2617
〒506-0004 高山市相生町3-160 梶井 典仁 0577-32-2617
 - E (有)大光塗装 058-278-7505
〒501-6016 羽島町輪岡町7-40 志藤 隆也 090-3258-5906
 - F (有)丸泰自動車工業 058-245-6394
〒500-8127 岐阜市地町1-6-3 太田 祐司 090-1988-9526
 - G アクアフィールド 0572-26-8381
〒509-5102 土岐市南町1-982-78 水野 晋久 090-5105-3210

日本全国フリーダイヤル 0120-849704
Free Dial

●フリーダイヤルに直通したければ、最寄り店舗に加盟店をお知らせください。

委員会報告 ② 【企画環境委員会】

○ホワイト企業をPR！報告

事業継続力強化計画認定制度認定代理店・社労士診断認証制度認定代理店のご紹介をいたします。
新たに12月10日までにFAXにてご報告頂いた代理店及び中小企業庁HPで認定代理店確認が取れた代理店を掲載しております。認定されているのにお名前が掲載されていない場合は県代協事務局までお知らせください。
(報告者：企画環境委員長 井戸 貴之)

☆事業継続力強化計画認定制度認定代理店

(新規3店) 現在 39店→目標は50店です

東濃	オネスト保険サービス(株)
飛騨	保険タイム(株)
飛騨	Mirai Port(株)



認定おめでとうございます！
(12月10日現在)

☆社労士診断認証制度認定代理店

(新規10店) 現在 28店→目標達成です

岐阜西	(株)アルファ・パートナー
岐阜西	Nexus 保険事務所(株)
東濃	(株)アクアフィールド
東濃	(株)アシストアイ
東濃	エムズ保険(株)
東濃	(有)サエキ
東濃	(有)ソガ保険企画
東濃	(株)TS ホケンワークス
東濃	(有)ヤマモト企画
東濃	(有)リード保険企画

【広報機関誌委員会】

★『損害保険トータルプランナー新聞広告』について★

例年、恒例となっております豊富な経験と高度な知識を習得したプロ中のプロである「損害保険トータルプランナー」の皆様を中日新聞の紙面を通じて広く紹介し、また業界全体の認知・信頼度を上げることをねらいとして、今年度も『損害保険トータルプランナー新聞広告』を中日新聞朝刊岐阜県全域版に掲載を企画いたしました。今回は掲載金額を7,000円(1名)といたしましたのでたくさんのお申込みをお待ちいたしております。

なお、損害保険トータルプランナー資格更新忘れのため、資格を失っておられる方が増えております。各自で必ずご確認ください。

(報告者：広報機関誌委員長 高橋 励)

編集後記

毎日毎日 新型コロナウイルスの話題ばかりが取り上げられています。コロナ禍と言われてから3年を迎えようとしております。避けては通れないコロナ時代にも、もうそろそろ皆さん慣れてきていませんか？「冬の後には必ず春がくる」ように、辛いことばかりでは、ありません。ぽかぽか春がくるように皆で頑張りましょう！
(飛騨支部 熊木 千夏)

発行日/2022年12月26日

責任者/遠藤昌克 発行/広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040
E-mail: gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】

馬場 浩之、高橋 励、熊木 千夏、後藤 哲裕、小林 一嗣、宇野 美佐、小栗 誠、遠藤 昌克、森 信彦